

電気おでん鍋

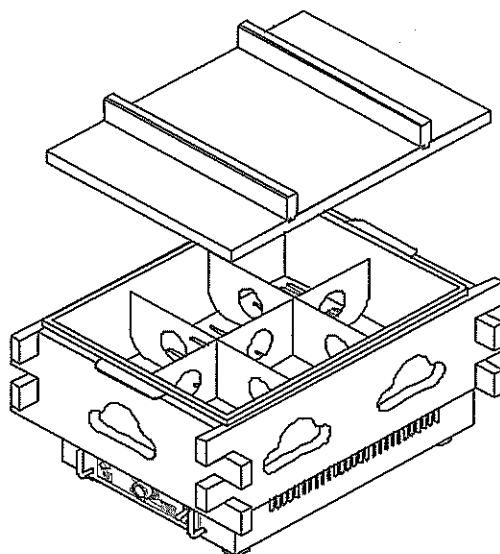
取扱説明書

型式 CVS-6S

この度は、電気おでん鍋をお買い上げいただき、ありがとうございます。
末永くご愛用いただくため、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読み
になり、正しくお使いください。
お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管してください。



目次

安全上のご注意	P2~P5
各部の名称	P6
ご使用前に	P6
ご使用方法	P7
ご使用後およびお手入れ	P7
修理を依頼される前に	P8
アフターサービスについて	P9
仕様	P9





安全上のご注意


ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。
 ここに示した注意事項は、ご購入の製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への
 危害や損害を防止する為のものです。
 その内容により「警告」と「注意」に区分してあります。安全に関する重要な内容ですの
 で、必ず守ってください。
 表示の意味は次のようになっております。

 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しております。

図記号の意味







 「警告」や「注意」を促す事項を表します。

 「禁止」を表します。

 「強制」(必ず行う事)を表します。



警告

製品に水をかけない。	漏電遮断器をつける。
 製品に水をかけないでください。 清掃の際の水洗いはショート、感電、漏電等の原因になります。	 本製品を接続するコンセントの電源ラインには漏電遮断器を必ず取り付けてください。漏電遮断器が無い場合には、感電や火災の原因になります。
分解禁止。	屋外設置禁止。
 修理技術者、専門者以外の方は絶対に分解したり、修理や改造を行わないでください。	 屋外で使用しないでください。 雨水のかかる場所でご使用になりますと漏電、感電の原因になります。
不安定な場所に置かない。	アース工事を確実にを行う。
 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。転倒や落下などにより、ケガをする恐れがあります。火災の原因にもなります。	 アース工事を確実に行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

安全上のご注意



警告

<p>定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使う。</p>	<p>電源コードを傷つけない。</p>
<p> 他の機器と併用すると、発火による火災の原因になります。 延長コードも定格 15A のものを単独で使用してください。</p>	<p> 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。 電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。</p>
<p>濡れた手で電源プラグに触らない。</p>	<p>コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。</p>
<p> 濡れた手で電源プラグなどの電気部品にふれたり、スイッチの操作をしないでください。感電の原因になります。</p>	<p> 痛んだ電源コードや電源プラグ及び、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。 感電、ショート、発火の原因になります。</p>
<p>熱い部分に触れない。</p>	<p>可燃性スプレー使用禁止。</p>
<p> 使用中や使用直後の熱板および天板に触れないでください。 やけどをする恐れがあります。</p>	<p> 可燃性スプレーを近くで使用したり可燃物を近くに置かないでください。 発火、爆発の原因になります。</p>
<p>温度過昇防止装置が作動した時は。</p>	<p>食品の加熱・保温は 75℃ 以上に。</p>
<p> 温度過昇防止装置が作動した時は、販売店または専門業者にご相談ください。 そのまま使用し続けると故障や火災の原因になります。</p>	<p> 細菌の増殖を防止するため食品の芯温が 75℃ 以下にならないよう、目的に応じてお客様自身で温度管理と衛生管理を行ってください。</p>

安全上のご注意



警告

鍋の空炊き禁止



コンロ本体に通電したまま空の鍋をのせないでください。鍋底が熱で変形し、使用できなくなります。

空炊をすると・・・

- ・ 鍋底の変形、変色、鍋が温まらない。

(鍋底の変形で熱板の熱を吸収できない。)

- ・ 鍋底の金属劣化で穴が明いてしまう。

鍋底から汁が漏れると、熱板の漏電・感電・寿命低下の原因になります。

空炊した場合は新しい鍋に交換してください。



注意

漏電遮断器の定期動作確認。



漏電遮断器は、定期的に動作確認をしてください。漏電遮断器を故障したままご使用になると、漏電の時作動せず、感電の原因になることがあります。

電源プラグの定期確認。



電源プラグはホコリ、油等が付着していないか定期的に確認してください。接続が不完全であったり、汚れがひどい場合には火災や感電の原因になることがあります。

電源プラグを持って抜く。



電源プラグは、先端のプラグを持って抜いてください。コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して、発熱、火災の原因となる場合があります。

長期間ご使用にならない時は。







長期間ご使用にならない時は、機器のゴミ、ホコリを充分拭き取り、安全の為、電源プラグをコンセントから抜いてください。

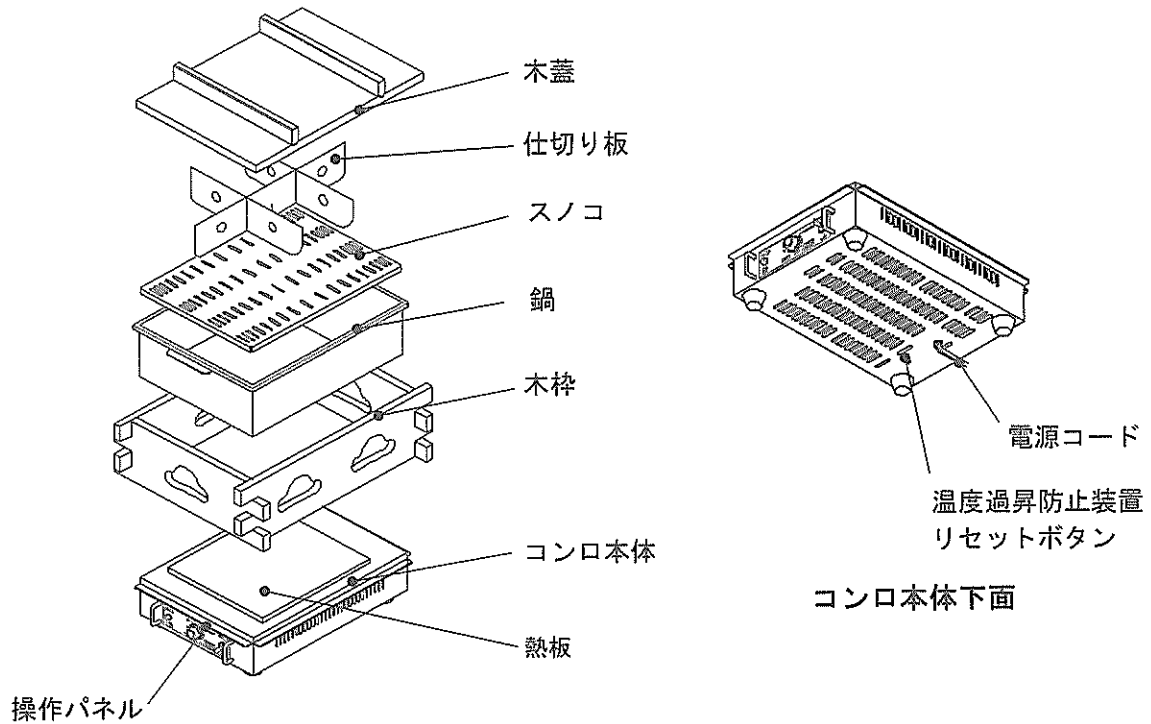
安全上のご注意



注意

<p>清掃する時は電源を切って行う。</p>	<p>据え付けは周囲からすこしはなして。</p>
<p> 清掃する時は、必ず電源スイッチをOFF（切）にして電源プラグを抜いてから、行ってください。また、コンロ本体が充分冷めてから行ってください。</p>	<p> 製品の周囲は10cm以上、上面は90cm以上隙間を開けて据え付けてください。</p>
<p>おでん鍋として使用する。</p>	<p>おでんの具や汁は鍋の8分目が適量。</p>
<p> 目的以外の用途で使用すると、故障の原因になる事があります。</p>	<p> おでんの具や汁が鍋からあふれないように注意してください。吹きこぼれると故障の原因になります。</p>

各部の名称



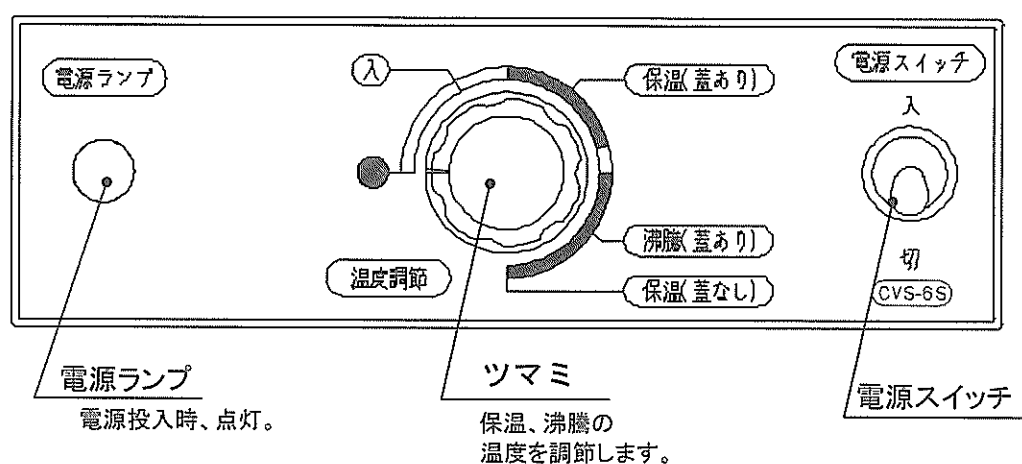
ご使用前に

- 鍋の中にスノコ、仕切り板をセットしてください。
 - おでんの具、汁はあふれないように量を加減して鍋に入れてください。
(鍋の8分目が適量)
- ※ あらかじめ、水または汁を入れる場合は、後におでんの具を入れる量を考え、加減してください。
- 水または汁が鍋に入っている事を確認してください。

ご使用方法

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. コンロ本体の上に木枠、鍋をセットしてください。
※おでんの具、汁が鍋の8分目位入っているか確認してください。
3. 鍋に木蓋をしてください。
4. 上記確認後、電源スイッチを入れてつまみを合わせてご使用ください。

操作パネル



ご使用後およびお手入れ

1. ご使用後は、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. お手入れは、熱板の温度が充分下がってから行ってください。
火傷の恐れがあります。
3. 製品に水をかけるなどをして洗わないでください。
4. 鍋の中の汁等を出し、鍋、スノコ、仕切り板、木枠、木蓋は常に清掃してください。
5. お手入れの際、酸、シンナー、クレンザー等は素材を傷めますのでご使用にならないでください。
6. ステンレスのお手入れ。
酸、塩分等の汚れ等がついたままになっていると、サビの原因になります。サビの原因となる汚れは、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次の事をお調べになってください。

症 状	原因と考えられる事
電源が入らない。 (電源ランプが点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電していませんか。 ・ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・ 漏電遮断器が働いていませんか。 ・ 屋内のコンセントが痛んで、電源プラグを差し込んでもゆるく、ガタガタになっていませんか。 ・ 温度過昇防止装置が働いていませんか。 (リセットボタンを押し再度、確認をしてください) 温度過昇防止装置が働いていた時は、ご連絡ください。
温度が上がらない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鍋の汁が蒸発し、汁不足で空炊状態になっていませんか。 ・ 鍋底が変形していませんか。(熱板の熱を吸収できない)
加熱の途中で鍋がカタカタゆれる。	<p>加熱の途中で鍋がカタカタゆれる事がありますが、水温が高温になるにつれ、ゆれがおさまります。 機器の故障ではありません。</p>

以上をお確かめください。

症状が直らない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店、またはエイシン電機株式会社にご連絡ください。

アフターサービスについて

1. 保証について 保証書を別途添付しております。保証書は記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
2. 保証期間中の修理 保証書に記載のとおり、保証期間を設け、その記載内容により、お買上げ販売店が修理します。
3. 保証期間後の修理 保証期間後の修理については、修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理致します。お買上げ販売店にご相談ください。
4. ご不明な場合 アフターサービスについてご不明な場合はお買上げ販売店、エイシン電機株式会社にお問い合わせください。
5. 修理を依頼される場合は
次の事をお調べの上、
お知らせください
 - ・製品の型式 保証書に記載
 - ・故障の状況
 - ・お買上げ日と製造番号

仕 様

型 式	CVS-6S
寸法(mm) 巾×奥行×高さ	W370×D470×H279
電源・消費電力	AC100V750W
温度調節器	液膨式サーモ式
安全装置	110℃手動復帰サーモ
本体材質	ステンレス鋼板
適合コンセント	2P1.5Aストレート式
容量	約10リットル（鍋の8分目）
付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・鍋 1ケ ・木枠 1ケ ・スノコ 1ケ ・木蓋 1ケ ・仕切り 1セット

◆本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のため、一部予告なく変更することがあります。

電気おでん鍋梱包の仕方



☆左図を参考にしてください☆

- パッキンを1枚底に敷いてから、電気おでん鍋本体を箱に入れてください。

【お願い！】

- 組み立ててある仕切り部分を取り外して頂き、バラして横に倒して入れてください。



- 電気おでん鍋の中に備品(備品入れ兼計量ボール・菜箸・トング・お玉)をビニール袋に入れて載せてください。



- 蓋を被せてください。



- パッキンを被せてください。



- 取り扱い説明書を入れてください。



- 出荷伝票下のビニール封筒の中の返却用着払い伝票を貼り付け位置に貼って返してください。

- PPバンド1本を左図のように掛けてください。(PPバンドの取り扱い手順を参考にしてください。)

梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



1本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。